

グループ「わ」西区会だより

(NO151・平成29年2月号)

1. グループ「わ」熊本支援報告及び出前講座「認知症について学ぶ」に参加して！
1月18日カレッジジョイラックデーでグループ「わ」企画の催しがありました。

1) 熊本支援報告

熊本地震で大きな被害を受けた益城町の被害者を元気づけるため、平成28年11月11日～13日の3日間「たこ焼パーティーとお好み演芸会 神戸」を4カ所の仮設団地で行いました。

活動内容は、演芸は三味線演奏と民謡、マジック、手話ソング、腹話術等で被災者に笑いを、また、たこ焼きを仮設の方々と調理し、食し、語らう、たこ焼パーティーで和やかな交流を図り、被災者に笑顔と元気を届ける様子のビデオ報告がありました。

訪問者から、先祖から引きついた100年以上の住宅が倒壊し悲しかったと言う話が印象に残っている。被災者との交流を通じて感じたことを、地域の子供に伝えた。しんどかったが、楽しい交流が出来てよかったとのコメントがあった。 ご苦労様でした。



腹話術

2) 出前講座「認知症について学ぶ」

北区キャラバン・メイト窪田和人氏より、認知症についての講義がありました。

講義の内容は、最初にDVDで女優の加藤治子さん(故人)が、老後の大きな不安に認知症がありますと言い、認知症の人との接し方の紹介がありました。

ア 認知症発症者に接する上での心構えとして

- ①認知症になったら、何も出来なくなるのではなく、何もさせないから、徐々にできなくなる。②人間の尊厳はいくつになっても重要、赤ちゃん言葉や子供扱いはしない。

誰にでも通る可能性ある道、長生きするようになったからこそ認知症。

イ 認知症予防

毎日続けること、生活習慣病の予防が大事。

- ①運動は体力づくりの基礎、散歩が有効。②食事の工夫、バランスのとれた食事。
- ③脳の活性化 コミュニケーションと役割・日課を持つ。

ウ まとめ

認知症は誰にでもなる可能性がある。認知症になっても、地域のサポートがあれば、穏やかに暮らしていける。自分の問題としてとらえることが大事。



出前講座

2. 国指定史跡和田岬砲台見学と兵庫七福神巡りのご案内(事前のお知らせ)

和田岬砲台見学と兵庫七福神巡りの後食事会を行いと思っております。

(1)開催日時 平成29年3月29日(水) 和田岬駅集合 9:45

(2)参加費 1,000円(昼食代 ハーバーランドでバイキングを予定)

(詳細は後日お知らせいたします。)



和田岬砲台



柳原蛭子神社(蛭子)



能福地(毘沙門天)

3. 12月西区会でのボランティア活動報告

ハーマライン西神春日台	書道指導	4日	井吹台児童館	将棋指導	1日
ビヴァ・サン神戸	川柳指導	1日	神出自然教育園	園芸支援	1日
珠光庵	川柳指導	1日	木津小学校	登校見守り	17日
ハーマライン西神春日台	ダンス指導	1日			

